

ジョン・アーリ著『モビリティーズ——移動の社会学』
(作品社、2015年)

邦訳参照文献一覧

* 著者名 50 音順。

* 括弧内の漢数字は邦訳の発行年を示す。

[ア行]

アーサー, B. (二〇〇三)

『収益逡増と経路依存——複雑系の経済学』有賀裕二訳, 多賀出版. (Arthur 1994a)

アーリ, J. (二〇〇三)

『場所を消費する』吉原直樹・大澤善信監訳, 法政大学出版局. (Urry 1995)

アーリ, J. (二〇〇六)

『社会を越える社会学——移動・環境・シチズンシップ』吉原直樹監訳, 法政大学出版局. (Urry 2000)

アーリ, J. (二〇一〇)

「自動車移動の『システム』」フェザーストン／アーリ／スリフト編『自動車と移動の社会学——オートモビリティーズ』近森高明訳, 法政大学出版局. (Urry 2004c)

アーリ, J. (二〇一四)

『グローバルな複雑性』吉原直樹監訳, 伊藤嘉高・板倉有紀訳, 法政大学出版局. (Urry 2003a)

アガンベン, G. (二〇〇七)

『ホモ・サケル——主権権力と剥き出しの生』高桑和巳訳, 以文社. (Agamben 1998)

アクセルロッド, R./コーエン, D. (二〇〇三)

『複雑系組織論——多様性・相互作用・淘汰のメカニズム』寺野隆雄監訳, ダイヤモンド社. (Axelrod and Cohen 1999)

アドルノ, T. (一九七九)

『ミニマ・モラリア——傷ついた生活裡の省察』三光長治訳, 法政大学出版局. (Adorno 1974)

アリストテレス (二〇〇二)

『ニコマコス倫理学』朴一功訳, 京都大学学術出版会.

アンダーソン, B. (一九九七)

『増補 想像の共同体——ナショナリズムの起源と流行』白石さや・白石隆訳, NTT 出版. (Anderson 1989)

ヴィスコンティ, L. (一九七一)

『ベニスに死す』ワーナー・ブラザーズ. (Visconti 1971)

ウィリアムズ, R. (一九七二)

『辺境』小野寺健訳, 講談社. (Williams 1988)

ウィリアムズ, R. (一九八三)

『長い革命』若松繁信・妹尾剛光・長谷川光昭訳, ミネルヴァ書房.

ウィリアムズ, R. (一九九二)

『地下世界——イメージの変容・表象・寓意』市場泰男訳, 平凡社. (Williams 1990)

ヴィリリオ, P. (二〇〇一)

『速度と政治——地政学から時政学へ』市田良彦訳, 平凡社. (Virilio 1986)

ウェーバー, M. (一九五四)

『権力と支配』浜島朗訳, みすず書房.

ウォーホル, A. (一九九八)

『ぼくの哲学』落石八月月訳, 新潮社. (Warhol 1976)

ウォーラーズテイン, I. (一九九六)

『社会科学をひらく』山田鋭夫訳, 藤原書店. (Wallerstein 1996)

エデンサー, T. (二〇一〇)

「自動車移動とナショナル・アイデンティティ」フェザーストン／アーリ／スリフト編『自動車と移動の社会学——オートモビリティーズ』近森高明訳, 法政大学出版局. (Edensor 2004)

エリアス, N. (二〇〇四)

『文明化の過程 新装版』赤井慧爾・中村元保・吉田正勝訳, 法政大学出版局. (Elias 1978)

エンゲルス (一九九〇)

『イギリスにおける 労働者階級の状態——一九世紀のロンドンとマンチェスター』一條和生, 杉山忠平訳, 岩波書店.

オング, W.J. (一九九一)

『声の文化と文字の文化』桜井直文・林正寛・糟谷啓介訳, 藤原書店. (Ong 1982)

[カ行]

カーソン, R. (一九七七)

『われらをめぐる海』日下実男訳, 早川書房. (Carson 1961)

カーソン, R. (一九八七)

『海辺——生命のふるさと』上遠恵子訳, 平河出版社. (Carson 1955)

ガーランド, A. (一九九八)

『ビーチ』村井智之訳, アーティストハウス. (Garland 1997)

カーン, W. (二〇一〇)

- 『マイレージ、マイライフ』江口泰子訳, 小学館. (Kim 2001)
- カーン, S. (一九九三)
- 『時間の文化史——時間と空間の文化: 1880-1918/上巻』, 『空間の文化史——時間と空間の文化: 1880-1918/下巻』浅野敏夫・久郷丈夫訳, 法政大学出版局. (Kern 1983)
- カステル, M. (二〇〇九)
- 『インターネットの銀河系——ネット時代のビジネスと社会』矢澤修次郎・小山花子訳, 東信堂.
(Castells 2001)
- ガンズ, H. (二〇〇六)
- 『都市の村人たち——イタリア系アメリカ人の階級文化と都市再開発』松本康訳, ハーベスト社. (Gans 1962)
- ギデنز, A. (一九九七)
- 「ポスト伝統社会に生きること」U. ベック、A. ギデنز、S. ラッシュ『再帰的近代化——近現代における政治、伝統、美的原理』松尾精文・小幡正敏・叶堂隆三訳, 而立書房. (Giddens 1994)
- ギブソン, J. (一九八六)
- 『生態学的視覚論——ヒトの知覚世界を探る』古崎敬訳, サイエンス社. (Gibson 1986)
- ギヤスケル, E. (二〇〇四)
- 『ギヤスケル全集 4 北と南』朝日千尺訳, 大阪教育図書. (Gaskel 1998)
- キャストィ, J. L. (一九九六)
- 『複雑性とパラドクス——なぜ世界は予測できないのか?』佐々木光俊訳, 白揚社. (Casti 1994)
- ギルロイ, P. (二〇〇六)
- 『ブラック・アトランティック——近代性と二重意識』上野俊哉・毛利嘉孝・鈴木慎一郎訳, 月曜社.
(Gilroy 1993)
- クーン, A. (二〇〇七)
- 『家庭の秘密——記憶と創造の行為』西山けい子訳, 世界思想社. (Kuhn 1995)
- クーン, T. (一九七一)
- 『科学革命の構造』中山茂訳, みすず書房. (Kuhn 1970)
- クラッセン, C. ほか (一九九七)
- 『アローマ——匂いの文化史』時田正博訳, 筑摩書房. (Classen *et al* 1994)
- グラッドウェル, M. (二〇〇〇)
- 『ティッピング・ポイント——いかにして「小さな変化」が「大きな変化」を生み出すか』高橋啓訳,
飛鳥新社. (Gladwell 2000)
- クリフォード, J. (二〇〇二)
- 『ルーツ——20世紀後期の旅と翻訳』毛利嘉孝ほか訳, 月曜社. (Clifford 1997)

クルーグマン, J. (一九九七)

『自己組織化の経済学——経済秩序はいかに創発するか』北村行伸・妹尾美起訳, 東洋経済新報社.
(Krugman 1996)

コヴニー, P./ハイフィールド, R. (一九九五)

『時間の矢、生命の矢』野本陽代訳, 草思社. (Covney and Highfield 1990)

コーエン, R. (二〇〇一)

『グローバル・ディアスポラ』角谷多佳子訳, 明石書店. (Cohen 1997)

国連開発計画 (二〇〇四)

『人間開発報告書 2004 年版』古今書院. (UNDP 2004)

ゴフマン, E. (一九七四)

『行為と演技——日常生活における自己呈示』石黒毅訳, 誠信書房. (Goffman 1971a)

ゴフマン, E. (一九八〇)

『集まりの構造——新しい日常行動論を求めて』丸木恵祐・本名信行訳, 誠信書房. (Goffman 1963)

ゴフマン, E. (一九八六)

『儀礼としての相互行為——対面行動の社会学』広瀬英彦・安江孝司訳, 法政大学出版局. (Goffman 1972)

コルバン, A. (一九九二)

『浜辺の誕生——海と人間の系譜学』福井和美訳, 藤原書店. (Corbin 1992)

コルビュジエ, L. (一九六七 a)

『建築をめざして』吉阪隆正訳, 鹿島出版会.

コルビュジエ, L. (一九六七 b)

『ユルバニスム』樋口清訳, 鹿島出版会.

[サ行]

ザックス, W. (一九九五)

『自動車への愛——二十世紀の願望の歴史』土合文夫・福本義憲訳, 藤原書店. (Sachs 1992)

サッチマン, L. A. (一九九九)

『プランと状況的行為』佐伯胖監訳, 産業図書.

シヴェルブシュ, W. (一九八二)

『鉄道旅行の歴史——十九世紀における空間と時間の工業化』加藤二郎訳, 法政大学出版局.
(Schivelbusch 1986)

ジェイコブズ, J. (二〇一〇)

『アメリカ大都市の死と生』山形浩生訳, 鹿島出版会. (Jacobs 1961)

シェラー, M. (二〇一〇)

「自動車動かす感情——自動車を感じる」フェザーストン／アーリ／スリフト編『自動車と移動の社会学——オートモビリティーズ』近森高明訳, 法政大学出版局.

シュルツ, P. (二〇〇七)

『死ぬまでに一度は行きたい世界の 1000 ヲ所 ヨーロッパ編／南北アメリカ編／アジア・アフリカ編』白倉三紀子・尾原美保・美國コウ訳, イースト・プレス. (Schultz 2003)

シュワルツ, B. (二〇〇四)

『なぜ選ぶたびに後悔するのか——「選択の自由」の落とし穴』瑞穂のりこ訳, 武田ランダムハウスジャパン. (Schwartz 2004)

ジンメル, S. (一九七六)

「大都市と精神生活」『ジンメル著作集 12』酒田・熊沢・杉野・居安訳, 白水社.

ジンメル, S. (一九九四)

『社会学 下』居安正訳, 白水社.

ジンメル, S. (一九九九 a)

「橋と扉」『ジンメル・コレクション』北川東子・鈴木直訳, 筑摩書房.

ジンメル, S. (一九九九 b)

「冒険」『ジンメル・エッセイ集』川村二郎訳, 平凡社.

ジンメル, S. (一九九九 c)

『貨幣の哲学 新装版』居安正訳, 白水社. (Simmel 1990)

スクレアー, L. (一九九五)

『グローバル・システムの社会学』野沢慎司訳, 玉川大学出版部. (Sklair 1995)

スミス, A. (二〇〇七)

『国富論——国の豊かさの本質と原因についての研究』山岡洋一訳, 日本経済新聞社.

スリスト, N. (二〇〇七)

「感情の強度——情動の空間的政治学にむけて」森正人訳, 『空間・社会・地理思想』11. (Thrift 2004d)

スリスト, N. (二〇一〇)

「都市をドライブする」フェザーストン／アーリ／スリフト編『自動車と移動の社会学——オートモビリティーズ』近森高明訳, 法政大学出版局. (Thrift 2004a)

セール, M. (二〇〇二)

『天使の伝説——現代の神話』及川馥訳, 法政大学出版局. (Serres 1995)

セネット, R. (一九九一)

『公共性の喪失』北山克彦・高階悟訳, 晶文社. (Sennett 1977)

セネット, R. (一九九九)

『それでも新資本主義についていくか——アメリカ型経営と個人の衝突』 斎藤秀正訳, ダイヤモンド社. (Sennett 1998)

セン, A. (二〇〇〇)

『自由と経済開発』 石塚雅彦訳, 日本経済新聞社. (Sen 1999)

ゾラ, É. (二〇一〇)

『パリ (上・下)』 竹中のぞみ訳, 白水社.

ソロー, H. (二〇〇四)

『ウォールデン——森の生活』 今泉吉晴訳, 小学館. (Thoreau 1927)

ソンタグ, S. (一九七九)

『写真論』 近藤耕人訳, 晶文社. (Sontag 1979)

[タ行]

ダント, T. (二〇一〇)

「運転者 - 自動車」 フェザーストン／アーリ／スリフト編『自動車と移動の社会学——オートモビリティーズ』 近森高明訳, 法政大学出版局. (Dant 2004)

デュルケム, E. (一九七五)

『宗教生活の原初形態 (上・下)』 古野清人訳, 岩波書店. (Durkheim 1915)

デュルケム, E. (一九七八)

『社会学的方法の規準』 宮島喬訳, 岩波文庫. (Durkheim [1895] 1964)

デリダ, J. (一九九二)

『ポジション』 高橋允昭訳, 青土社. (Derrida 1987)

デリダ, J. (一九九六)

「万国の世界市民たち、もう一努力だ！」 港道隆訳, 『世界』1996年11月号, 岩波書店. (Derrida 2001)

ド・セルトー, M. (一九八七)

『日常実践のポイエティック』 山田登世子訳, 国文社. (de Certeau 1984)

ド・ボトン, A. (二〇〇四)

『旅する哲学——大人のための旅行術』 安引宏訳, 集英社. (de Botton 2002)

ドゥ・ゲイ, P. ほか (二〇〇〇)

『実践カルチュラル・スタディーズ——ソニー・ウォークマンの戦略』 暮沢剛巳訳, 大修館書店. (du Gay et al 1997)

ドゥボール, G. (一九九四)

「漂流の理論」『アンテルナショナル・シチュアシオニスト 1』 木下誠訳, インパクト出版会.

ドゥルーズ, G. (二〇〇七)

「追伸——管理社会について」『記号と事件』宮林寛訳, 河出書房新社. (Deleuze 1995)

トーパー, J. (二〇〇八)

『パスポートの発明——監視・シティズンシップ・国家』藤川隆男訳, 法政大学出版局. (Torpey 2000)

[ナ行]

ヌスバウム, M. (二〇一二)

『正義のフロンティア——障害者・外国人・動物という境界を越えて』神島裕子訳, 法政大学出版局.
(Nussbaum 2006)

ネグリ, A./M. ハート (二〇〇三)

『〈帝国〉』水嶋一憲ほか訳, 以文社. (Hardt and Negri 2000)

ネーダー, R. (一九六九)

『どんなスピードでも自動車は危険だ』河本英三訳, ダイヤモンド社. (Nader 1965)

ノース, D. (一九九四)

『制度・制度変化・経済成果』竹下公視訳, 晃洋書房. (North 1994)

[ハ行]

ハーヴェイ, D. (一九九九)

『ポストモダニティの条件』吉原直樹監訳, 青木書店. (Harvey 1989)

パーシグ, R. (二〇〇八)

『禅とオートバイ修理技術 (上・下)』五十嵐美克訳, 早川書房. (Pirsig 1974)

ハーシュ, F. (一九八〇)

『成長の社会的限界』都留重人訳, 日本経済新聞社.

バート, R. (二〇〇六)

『競争の社会的構造——構造的空隙の理論』安田雪訳, 新曜社. (Burt 1992)

ハイデッガー, M. (一九六二)

『根拠律』辻村公一訳, 創文社.

ハイデッガー, M. (一九九四)

『存在と時間 (上・下)』細谷貞雄訳, 筑摩書房. (Heidegger 1962)

ハイデッガー, M. (二〇〇九)

『技術への問い』関口浩訳, 平凡社.

ハイム, M. (一九九四)

「サイバースペースのエロスの存在論」, マイケル・ベネディクト編『サイバースペース』NTT ヒューマンインターフェイス研究所ほか訳, NTT 出版. (Heim 1991)

- バウマン, Z. (二〇〇一)
『リキッド・モダニティ——液状化する社会』森田典正訳, 大月書店. (Bauman 2000)
- バウマン, Z. (二〇一〇)
『グローバリゼーション——人間への影響』澤田眞治、中井愛子訳, 法政大学出版局. (Bauman 1998)
- バラバシ, A. (二〇〇二)
『新ネットワーク思考——世界のしくみを読み解く』青木薫訳, NHK 出版. (Barabási 2002)
- パットナム, R. (二〇〇一)
『哲学する民主主義——伝統と改革の市民的構造』河田潤一訳, NTT 出版. (Putnam 1993)
- パットナム, R. (二〇〇六)
『孤独なボーリング——米国コミュニティの崩壊と再生』柴内康文訳, 柏書房. (Putnam 2000)
- バラード, J. G. (二〇〇八)
『クラッシュ』柳下毅一郎訳, 東京創元社. (Ballard 1995)
- ヒューズ, T. P. (一九九六)
『電力の歴史』市場泰男訳, 平凡社. (Hughes 1983)
- フーコー, M. (一九六九)
『臨床医学の誕生——医学的まなざしの考古学』神谷美恵子訳, みすず書房. (Foucault 1976)
- フーコー, M. (二〇〇〇)
「統治性」廣瀬浩司ほか訳『ミシェル・フーコー思考集成 7』筑摩書房. (Foucault 1991)
- フーコー, M. (二〇〇七)
『ミシェル・フーコー講義集成 7——安全・領土・人口』高桑和巳訳, 筑摩書房.
- フェーヴル, L. (二〇〇三)
『ラブレの宗教——16 世紀における不信仰の問題』高橋薫訳, 法政大学出版局. (Febvre 1982)
- フェザーストン, M. (二〇一〇)
「イントロダクション」フェザーストン／アーリ／スリフト編『自動車と移動の社会学——オートモビリティーズ』近森高明訳, 法政大学出版局. (Dant 2004)
- フェザーストン, M./N. スリフト/J. アーリ (二〇一〇)
『自動車と移動の社会学——オートモビリティーズ』近森高明訳, 法政大学出版局. (Featherstone, Thrift, Urry 2004)
- ブキャナン, M. (二〇〇五)
『複雑な世界、単純な法則——ネットワーク科学の最前線』坂本芳久訳, 草思社. (Buchanan 2002)
- プリゴジン, I. (一九八四)
『確実性の終焉——時間と量子論、二つのパラドクスの解決』安孫子誠也・谷口佳津宏訳, みすず書房. (Prigogine 1997)

ブルデュー, P. (一九九〇)

『ディスタンクシオン I』石井洋二郎訳, 藤原書店. (Bourdieu 1984)

ブレンドン, P. (一九九五)

『トマス・クック物語——近代ツーリズムの創始者』石井昭夫訳, 中央公論社. (Brendon 1991)

ブローデル, F. (二〇〇四)

『地中海』浜名優美訳, 藤原書店. (Braudel 1992)

フロリダ, R. (二〇〇八)

『クリエイティブ資本論——新たな経済階級の台頭』井口典夫訳, ダイヤモンド社. (Florida 2002)

ベルクソン, H. (二〇〇一)

『創造的進化』松波信三郎、高橋允昭訳, 白水社.

ペンブル, J. (一九九七)

『地中海への情熱——南欧のヴィクトリア=エドワード朝のひとびと』秋田淳子、加藤めぐみ、渡辺佳余子訳, 国文社. (Pemble 1987)

ベンヤミン, W. (一九九五 a)

「複製技術時代の芸術」『ベンヤミン・コレクション 1』浅井健二郎編訳, 久保哲司訳, ちくま学芸文庫.

ベンヤミン, W. (一九九五 b)

「歴史の概念について」『ベンヤミン・コレクション 1』浅井健二郎編訳, 久保哲司訳, ちくま学芸文庫.

ベンヤミン, W. (二〇〇三)

『パサーージュ論』今村仁司、三島憲一ほか訳, 岩波現代文庫. (Benjamin 1999)

ベンヤミン, W. (二〇〇七)

「ボードレールにおける第二帝政期のパリ」『ベンヤミン・コレクション 4』浅井健二郎編訳, ちくま学芸文庫.

ボードリヤール, J. (一九八八)

『アメリカ——砂漠よ永遠に』田中正人訳, 法政大学出版局. (Baudrillard 1988)

ボードレール, C. (一九五三)

『芸術論』佐藤正彰・中島健蔵訳, 角川文庫.

ボードレール, C. (一九五七)

『パリの憂愁』福永武彦訳, 岩波文庫.

ホックシールド, A. (二〇〇〇)

『管理される心——感情が商品になるとき』石川准・室伏亜希訳, 世界思想社. (Hochschild 1983)

[マ行]

牧本次生／マナーズ, D. (一九九八)

- 『デジタル遊牧民——サイバーエイジのライフスタイル』工業調査会. (Makimoto and Manners 1997)
マッシー, D. (二〇〇二)
- 「権力の幾何学と進歩的な場所感覚」加藤政洋訳『思想』933号. (Massey 1994a)
松田美佐／伊藤瑞子／岡部大介編 (二〇〇六)
- 『ケータイのある風景——テクノロジーの日常化を考える』北大路書房. (Ito, Okabe and Matsuda 2005)
マルクス, K. (一九五四)
- 『資本論 第一巻上』長谷部文雄訳, 青木書店.
マルクス, K. (一九八一、一九八三)
- 『マルクス資本論草稿集〈1〉〈2〉』資本論草稿集翻訳委員会訳, 大月書店. (Marx 1973)
マルクス, K. & エンゲルス, F. (一九五一)
- 『共産党宣言』大内兵衛・向坂逸郎訳, 岩波書店. (Marx and Engels [1848]1964)
マン, T. (二〇〇〇)
- 『ヴェニスに死す』実吉捷郎訳, 岩波書店. (Mann 1955)
ミシャン, E. J. (一九七一)
- 『経済成長の代価』都留重人監訳, 岩波書店. (Mishan 1969)
メイロウィッツ, J. (二〇〇三)
- 『場所感の喪失——電子メディアが社会的行動に及ぼす影響・上』安川一ほか訳, 新曜社. (Meyrowitz 1985)
モース, M. (一九七六)
- 「身体技法」有地亨・伊藤昌司・山口俊夫訳『社会学と人類学 II』弘文堂.

[ラ行]

- ライシュ, R. (一九九一)
- 『ザ・ワーク・オブ・ネーションズ——21世紀資本主義のイメージ』中谷巖訳, ダイヤモンド社. (Reich 1991)
- ラインゴールド, H. (一九九五)
- 『バーチャルコミュニティ——コンピューター・ネットワークが創る新しい社会』会津泉訳, 三田出版会. (Rheingold 1994)
- ラインゴールド, H. (二〇〇三)
- 『スマートモブズ——〈群がる〉モバイル族の挑戦』公文俊平・会津泉監訳, NTT出版. (Rheingold 2002)
- ラズロ, E. (二〇〇六)
- 『カオス・ポイント——持続可能な世界のための選択』石川弘義訳, 日本教文社. (Laszlo 2006)
- ラッシュ, C. (一九八一)

- 『ナルシズムの時代』石川弘義訳, ナツメ社. (Lasch 1980)
- ラトゥール, B. (一九九九)
- 『科学がつくられているとき——人類学的考察』川崎勝・高田紀代志訳, 産業図書. (Latour 1987)
- ラトゥール, B. (二〇〇八)
- 『虚構の「近代」——科学人類学は警告する』川村久美子訳, 新評論. (Latour 1993)
- ラブロック, J. (二〇〇六)
- 『ガイアの復讐』秋元勇巳監修、竹村健一訳, 中央公論新社. (Lovelock 2006)
- リッツァ, G. (一九九九)
- 『マクドナルド化する社会』正岡寛司訳, 早稲田大学出版部. (Ritzer 1992)
- リフキン, J. (二〇〇一)
- 『エイジ・オブ・アクセス——アクセスの時代』松田銑訳, 早川書房. (Rifkin 2000)
- リフキン, J. (二〇〇三)
- 『水素エコノミー』柴田裕之訳, NHK 出版. (Rifkin 2002)
- リンチ, M. (二〇一二)
- 『エスノメソドロジーと科学実践の社会学』水川喜文・中村和生監訳, 勁草書房. (Lynch 1993)
- リンダー, S. (一九七一)
- 『時間革命——25 時間への知的挑戦』江夏健一・関西生産性本部訳, 好学社. (Linder 1970)
- ルフェーヴル, H. (二〇〇〇)
- 『空間の生産』斎藤日出治訳, 青木書店. (Lefebvre 1991)
- レルフ, E. (一九九九)
- 『場所の現象学——没場所性を越えて』高野岳彦・石山美也子・阿部隆訳, 筑摩書房. (Relph 1976)
- ロッジ, D. (二〇〇一)
- 『小さな世界——アカデミック・ロマンス』高儀進訳, 白水社. (Lodge 1983)
- ロリエ, E. (二〇一〇)
- 「高速道路でオフィスワークをする」フェザーストン／アーリ／スリフト編『自動車と移動の社会学——オートモビリティーズ』近森高明訳, 法政大学出版局. (Laurier 2004)

[ワ行]

- ワーズワス, W. (一九六八)
- 『序曲』岡三郎訳, 国文社.
- ワールドロップ, D. (二〇〇〇)
- 『複雑系——科学革命の震源地・サンタフェ研究所の天才たち』田中三彦・遠山峻征訳, 新潮社.
(Waldrop 1994)

ワイルド, O. (二〇〇七)

『ドリアン・グレイの肖像』仁木めぐみ訳, 光文社.

ワッツ, D. (二〇〇四)

『スモールワールド・ネットワーク——世界を知るための新科学的思考法』辻竜平・友知政樹訳, 阪急コミュニケーションズ. (Watts 2003)

ワッツ, D. (二〇〇六)

『スモールワールド——ネットワークの構造とダイナミクス』栗原聡・福田健介・佐藤進也訳, 東京電機大学出版局. (Watts 1999)